

2012年度

E 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文1～7を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. (イ)の子が父の事業を記念するために現在の中国吉林省集安に建てた碑文には、次のようなことが書かれている。百濟(ロ)はもともと彼に服属し朝貢していたが、辛卯の年から倭が海を渡って来て、百濟を破り、(ロ)を^(2字分不明)□□して、臣民とした、と。この頃から朝鮮半島を中心に、倭も巻きこんで複数の国々が分立して覇を競う状態となった。それは3世紀近くも続き、<あ>年に中国の新興大国と(ロ)の連合軍に倭軍が大敗してほどなく終息し、(ロ)が朝鮮半島を統一した。この間に、日本列島と朝鮮半島・中国の間の人・モノ・情報の交流が盛んになり、日本では飛鳥の王宮を中心に国際色豊かな文化が生まれた。

1)

2. (ハ)は桓武天皇によって征夷大將軍に任じられ、胆沢地方に城柵を築き、かつて政府軍を大敗させた蝦夷の族長阿弭流為を帰順させた。(ハ)は政府に阿弭流為らの助命を嘆願したが、京都の貴族たちの反対でやむをえず処刑した。彼はさらに、北上川上流に<い>城を築いた。<う>年に、都は現在の京都の地に移され、北の支配の最前線は、日本海に沿って、現在の<え>県の北部まで、そして北上川沿いに<お>県の北部にまで達した。この時代の征夷大將軍は臨時の職で、(ハ)が務めた後は、長く途絶えた。

2)

それから約3世紀の後、源頼朝が<か>年にこの職に就いて、鎌倉幕府を開いた。この後日本では、<き>天皇の親政による短い中断はあるものの、19世紀後半まで武家政権の時代が続いた。

3. (ニ)の夫足利義政は、一般に政治を疎み、幕政はもっぱら(ニ)や側近の有力守護大名にゆだねて、数寄の道を探求したといわれている。彼も就任当初は祖父<く>父義教の政策を復活させようとして、積極的に政治に取り組もうとした。しかし、弱体化した將軍権力ではその政策を貫くことができず、かえって、自らの後継者問題をきっかけに、京都が焼け野原になる大乱を招いた。この乱自体は約11年で終結したが、争乱は全国に拡大し、⁴⁾莊園制の解体が進むと同時に、有力大名が在京して幕政に参加する体制も崩壊していった。その背景には在地における国人層や惣村・町、さらには、一向宗や日蓮宗などの宗教的勢力などの台頭があり、時代はこの大乱をきっかけに「下剋上」の状態に移行していった。

5)

4. イタリアの名門貴族出身の（ホ）は、イエズス会に入会し、やがて東インド管区の布教状況の調査と改革を使命とする巡察師として来日した。そして、従来のヨーロッパ中心の習慣や布教方針を押しつけるのを改め、日本の実情に合わせる適応主義を採った。彼は日本人の資質を高く評価し、日本人の聖職者育成のための教育機関を充実させた。さらに、イエズス会の日本布教が抱えていた財政問題を解決するために、キリシタン大名に勧めて、4人の少年使節をローマとポルトガル・スペインに派遣させた。彼はくけのゴアまで使節一行に付き添い、使命を果たした彼らの帰国に同行して、1590年に再び来日した。しかしその時には、キリスト教を取り巻く政治的な環境は大きく変わっていた。

5. （ヘ）を総大将として、島原と天草の領民たちが領主松倉氏と寺沢氏の苛政に対して、ともに手をたずさえて蜂起したのは、くこの年秋のことだった。領民たちはそれぞれの領主の苛政に対して立ち上がったのだが、報告を受けた将軍家光は、キリシタン一揆と断定して、徹底的な弾圧を命じた。独特な終末観を持つ（ヘ）を中心とする首謀者たちは別として、2万人から4万人近くまで、様々に伝えられる参加人数の全員がキリスト教で結束していたわけでもなかった。指導層の内部では方針などをめぐる対立もあった。反乱軍は原城での数カ月の籠城戦の後に壊滅し、城は破却された。幕府は、鎮圧にくさ人とくし人を動員してその忠節ぶりを確認し、懸案だったくすからのポルトガル船の来航を禁止し、その2年後にくさ人を平戸から長崎出島に移した。くし人の寄港地はくせ年にすでに長崎に限定されていた。こうして、シナ海交易ルートにくさ人とくし人に担わせ、それを長崎口で管理・統制する体制が整った。その一方で、その後はこの乱の記憶がくりかえし反芻され、キリスト教邪教観が日本社会に浸透していった。

6. 雨森芳洲は木下順庵門下の儒者で、当時朝鮮貿易と銀の産出で豊かな財力を誇り、優秀な儒者を求めていた対馬藩に仕官した。しばらく長崎で中国語を学んだ後対馬に赴任し、朝鮮関係の実務を担当した。朝鮮釜山の日本人居留施設である（ト）にも滞在して、通交の実態についての理解を深めた。第6代将軍くその就任を祝う朝鮮通信使を迎えるに当たって、くその侍講で芳洲の同門の兄弟子でもある（チ）は、強引に改革を進めた。芳洲は、対馬藩側の立場を主張して（チ）と激しく対立したが、その後も2人の間には親しい交流があった。また、将軍吉宗の就任祝いのために通信使が来日した際に、その製述官（書記官）申維翰と芳洲は、日朝双方の体面がか

かった局面では激しく対立したが、立場を共有する者同士の深い共感もかいま見せている。彼は主著『< た >』で、正しい相互理解にもとづく真の友好関係の実現を真摯に説いている。

7. 新島襄は上州安中藩士の子で、藩中の子弟から選ばれて蘭学を学んだ。やがて蘭学から英学に転向し、1864年に脱藩して函館からボストンに渡った。同地で基督教の洗礼を受け、アーモスト大学で学士号を受けた後、神学も修めた。1871年には明治維新政府からあらためて「米国留学」の許可を得、遣米欧使節団の通訳として学校教育制度の調査に協力した。1874年に牧師の資格を取得、北米最初の海外伝道組織であるアメリカン・ボードで日本伝道の宣教師に任命され、日本でのキリスト教主義学校の設立を認められて帰国した。翌75年には同ボードの宣教師デーヴィスと京都府顧問山本覚馬の協力を得て、京都に（リ）英学校を創設した。翌76年同校は今出川校地（旧薩摩藩邸跡）に移転したが、この土地は覚馬が提供した。この時、海老名弾正やくちなど、熊本バンドの若者たち約35人が入学した。くちは後に民友社を創立し、平民主義を唱えたが、やがて国権主義に転じ、第二次世界大戦後『近世日本国民史』全100巻を完成させた。

山本覚馬は会津藩の砲術指南の家に生まれ、江戸で砲術・兵学・蘭学を学び、藩校くつに開設された蘭学所の教授となった。京都守護職に任じられた藩主（ヌ）に供奉して上洛し、皇居が戦場となった1864年のくてでは砲兵隊を指揮して勲功を立てた。その後失明し、鳥羽・伏見の戦いで薩摩藩邸に幽閉されたが、その学識と先見性の故に厚遇された。維新後は京都府庁に出仕し、府政の顧問として開明的な政策を推進した。その後新島と知り合い、その学校創設計画に共鳴して、ともに（リ）英学校の創業・運営にあたった。

A. 文中の空所(イ)～(ヌ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<て>にあてはまる適当な語句または数字を、それぞれ対応する次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- | | | | | |
|-----|--------|--------|--------|--------|
| <あ> | a. 646 | b. 660 | c. 663 | d. 668 |
| <い> | a. 雄勝 | b. 伊治 | c. 志波 | d. 多賀 |
| <う> | a. 784 | b. 794 | c. 797 | d. 802 |
| <え> | a. 青森 | b. 秋田 | c. 石川 | d. 新潟 |

- <お> a. 青森 b. 岩手 c. 福島 d. 宮城
 <か> a. 1180 b. 1185 c. 1192 d. 1199
 <き> a. 後亀山 b. 後嵯峨 c. 後醍醐 d. 後村上
 <く> a. 基氏 b. 義詮 c. 義満 d. 義持
 <け> a. インド西岸 b. ジャワ島 c. マレー半島 d. ルソン島
 <こ> a. 1630 b. 1635 c. 1637 d. 1639
 <さ> a. イギリス b. オランダ c. スペイン d. 中国
 <し> a. イギリス b. オランダ c. スペイン d. 中国
 <す> a. バタヴィア b. マカオ c. マニラ d. マラッカ
 <せ> a. 1630 b. 1635 c. 1637 d. 1639
 <そ> a. 徳川家継 b. 徳川家綱 c. 徳川家宣 d. 徳川綱吉
 <た> a. 交隣提醒 b. 政談 c. 大学或問 d. 読史余論
 <ち> a. 井上円了 b. 植村正久 c. 内村鑑三 d. 徳富蘇峰
 <つ> a. 興讓館 b. 日新館 c. 明德館 d. 養賢堂
 <て> a. 禁門の変 b. 坂下門外の変 c. 天誅組の変 d. 八月十八日の政変

C. 文中の下線部 1)~10)それぞれに対応する次の問 1~10に答えよ。

- この文化の基調となったものを、次の a~d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. アニミズム b. 神道 c. 儒教 d. 仏教
- その理由に関わる事柄を、次の a~d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 阿衡の紛議 b. 三世一身法 c. 徳政論争 d. 二所朝廷
- 彼を殺害した人物を、次の a~d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 赤松満祐 b. 足利持氏 c. 細川勝元 d. 山名宗全
- これによって公家が京都から追われ、彼らによって京風の文化が地方に伝えられた。そのようにして文化が栄えた大内氏の城下町を、次の a~d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 堺 b. 博多 c. 平戸 d. 山口
- この信徒がつくった寺内町でないものを、次の a~d から 1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 宇治山田 b. 加賀金沢 c. 河内富田林 d. 摂津石山

6. 聖職者養成のための施設には、一般教育機関のセミナリオ、修練所のノヴィシアドと、それらの修了者を対象とする宣教師養成用の神学予備課程があった。この神学予備課程の名をしるせ。
7. その原因は、豊臣秀吉が発したキリシタンに関する法令にある。それらによって命じられていないことを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. キリスト教を信仰すること自体を禁止する
 - b. キリスト教徒が神社仏閣を破壊することを禁止する
 - c. 神父（パテレン）は20日以内に日本を退去すること
 - d. 日本人を中国・朝鮮・南蛮に売ることを禁止する
8. 明治維新政府がそれにもとづいて出した禁令がふくまれているものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 王政復古の詔
 - b. 五箇条の誓文
 - c. 五榜の掲示
 - d. 政体書
9. 吉宗に仕えた儒者を、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 野中兼山
 - b. 室鳩巢
 - c. 山鹿素行
 - d. 山崎闇斎
10. この使節に加わらなかった人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 伊藤博文
 - b. 大久保利通
 - c. 木戸孝允
 - d. 西郷隆盛

Ⅱ. 次の文1～5を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 戦国時代から金・銀を産出する鉱山の開発が進んだ。この時期に開発が進んだ鉱山に、現在の新潟県に位置する佐渡金山や現在の（イ）県に位置する石見大森銀山などがある。豊臣政権は主要な金・銀山を直轄領としたが、これらは（ロ）地と呼ばれた。徳川幕府はこれを引き継いだ¹⁾が、元禄文化が花開いた17世紀後半になると金・銀の産出量が急減し、これに代わって銅の産出量が¹⁾増大した。

この時期に開発が進んだ銅山のひとつが別子銅山である。この銅山は大坂を本拠とし、²⁾後には両替商としても大きな力を持った住友家によって1691年に操業が開始されたが、19世紀に入ると³⁾鉱毒による多大な農業被害が発生したことが記録されている。これに対して幕府は現地調査を実施したものの積極的な防止策は講じず、被害は拡大した。

2. 官営模範工場や鉱山は、早いものでは1870年代から⁴⁾払い下げが行われた。払い下げを受けた実業家は、政府と手を結んで多大な利益を上げたが、こうした実業家は（ハ）と呼ばれ、その多くは後に財閥を形成した。

（ハ）のひとりである古河市兵衛が経営する足尾銅山は、鉱毒を含んだ排水や精錬時に排出される有毒ガスによって渡良瀬川流域で農業や漁業に大きな被害をもたらした。これに対して被害を受けた農漁民は⁵⁾大規模な抗議行動を行った。また、⁶⁾第1回衆議院議員総選挙で当選した田中正造は、議会で操業停止を繰り返し訴え、後には議員を辞職し天皇への直訴を試みた。こうした動きを、⁷⁾安部磯雄や木下尚江など多くの知識人や文化人が支援した。このなかで⁸⁾新聞社を退職し、日露戦争の反戦論・非戦論を展開する週刊新聞を発行する結社である（ニ）の設立者のひとりとなった幸徳秋水が直訴状を起草した。政府は渡良瀬川と利根川の合流点に近い（ホ）村を廃村として遊水池にする措置を講じたが、環境対策としては不十分なものだった。

3. 1880年代後半以降、産業革命が進行する。当初は⁹⁾紡績業が中心であったが、1896年に制定された（ヘ）法により造船業の育成が図られ、1901年には官営八幡製鉄所が操業を開始するなど重工業部門も一定の基盤が形成され、¹⁰⁾民間資金による企業設立も行われるようになった。工場が増加した結果、¹⁰⁾排出される煤煙や有毒ガスによる環境汚染が問題化した。

特に問題が深刻となっていた大阪では、¹¹⁾1932年に煤煙防止規則が制定された。しかし、¹²⁾戦時体制が本格化していくなかで、環境問題よりも生産を重視する傾向が一層強まった

ため十分な効果は上がらなかった。

4. 日本の工業は第二次世界大戦で壊滅的な打撃を受けた。第一次吉田内閣は1946年に経済復興を推進するための組織として（ ト ）を設置し、傾斜生産方式を採用して工業生産の回復をはかった。この政策は片山内閣、芦田内閣¹³⁾にも引き継がれた。

高度経済成長期に入ると、池田内閣¹⁴⁾は重工業化を進める地域として（ チ ）-都市と工業整備特別地域を指定して、新たな地域開発¹⁵⁾の拠点づくりをめざした。こうした状況のもとで、各地で公害問題が深刻化した。1960年代後半には、水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、（ リ ）の被害を巡る「4大公害訴訟」¹⁶⁾がはじまった。また、1967年には公害対策基本法が制定され、1971年には（ ヌ ）庁が設置された。

5. 高度経済成長期以来、大量生産・大量消費のライフスタイルの一般化は廃棄物を増大させ、その処分問題が深刻化¹⁷⁾した。また自然環境や歴史的建造物の保全に対する関心も高まりをみせた。こうした状況に対応して1993年に公害対策基本法は廃止され、代わって（ ル ）法が制定された。

近年は地球規模の環境問題がクローズアップされている。そのなかで焦点のひとつとなっているのが地球温暖化である。1997年には日本で地球温暖化対策のための国際会議が開催され、温室効果ガスの削減目標を定めた（ ヲ ）が採択された。

A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～17)にそれぞれ対応する次の問1～17に答えよ。

1. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 尾形光琳は京都の町衆の画風を学び、『洛中洛外図巻』を描いた
 - b. 熊沢蕃山は孔子・孟子の古典に直接たちかえろうとする古学派を創始した
 - c. 契沖は『万葉集』を研究し、『万葉代匠記』を著した
 - d. 関孝和は和算を発達させ、『塵劫記』を著した

2. ここでは商人を中心とした町人の文化が興隆した。このなかで1724年に町人の出資でつくられ、町人に朱子学などを教えた学塾はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 懐徳堂 b. 時習館 c. 適塾 d. 明倫館
3. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 金、銀、銭の三貨の両替を行った
b. 資力の大きなものは本両替と呼ばれ、藩や幕府の公金の出納や大名貸も担った
c. 東日本が銀遣い、西日本が金遣いという違いを利用して為替取引を行った
d. 有力な両替商は十人両替に任じられて業界の取りまとめにあたったが、そのうちのひとつに鴻池家があった
4. 次の①・②それぞれが払い下げを受けたのはどれか。次の a～e から1つずつ選び、その記号をマークせよ。
- ①三井 ②三菱
- a. 阿仁銅山 b. 生野銀山 c. 院内銀山 d. 小坂銅山 e. 三池炭鉱
5. このひとつで、1900年に徒歩で大挙して上京しようとした農民が警官隊と衝突し、数十名の逮捕者を出した事件はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 加波山事件 b. 川俣事件 c. 群馬事件 d. 松川事件
6. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 衆議院の議員定数は300名であった
b. 選挙権は満25歳以上の男性で、直接国税5円以上納入している者に与えられた
c. 選挙時に首相であった黒田清隆は超然主義の立場を表明した
d. 選挙の結果、政府支持派である吏党が過半数を占めた
7. この人物を中心メンバーのひとりとして、1898年に設立されたのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 社会主義研究会 b. 政教社 c. 全国水平社 d. 日本労働組合評議会
8. この新聞は日露戦争を前に非戦論から主戦論に転じた。その新聞の名はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国民新聞 b. 時事新報 c. 朝野新聞 d. 万朝報

9. このなかで大阪紡績会社は蒸気機関を用いた大規模経営を行ったが、その開業当時の規模はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 約5,000 鍾 b. 約10,000 鍾 c. 約15,000 鍾 d. 約20,000 鍾
10. このなかで1907年に室蘭に設立されたのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 池貝鉄工所 b. 芝浦製作所 c. 田中製鉄所 d. 日本製鋼所
11. この年に発生したのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 五・一五事件 b. 二・二六事件 c. 柳条湖事件 d. 盧溝橋事件
12. これに関わる出来事 a～e のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように v まで年代順にマークせよ。
- a. 企画院設置
b. 国家総動員法制定
c. 国民徴用令公布
d. 生活必需物資統制令公布
e. 大日本産業報国会結成
13. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. この政策により資材・資金を優先的に配分された産業部門の 1 つに鉄鋼がある
b. この政策の結果、デフレが発生した
c. この政策の資金供給を担ったのは復興金融金庫であった
d. この政策を提唱したのは経済学者の有沢広巳である
14. この内閣が総辞職するきっかけとなった出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 皇居前広場事件 b. 下山事件 c. 昭和電工事件 d. 造船疑獄事件
15. この内閣に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 「自主外交」を唱えて、日ソ共同宣言に調印した
b. 「政経分離」の立場から、中華民国との間で LT 貿易の取り決めに結んだ
c. 政治的安定を回復することを課題として「寛容と忍耐」を掲げた
d. 地域開発の推進にあたり「列島改造」を掲げた
16. この原因物質はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 硫黄 b. カドミウム c. フロン d. 有機水銀

17. これに大きな影響を及ぼしたのがマス＝メディアである。マス＝メディアに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. テレビの本放送は1953年に開始され、カラーテレビの本放送は1960年に始まった
 - b. 1959年の『キング』創刊を契機に、漫画週刊誌がブームとなった
 - c. 1960年代には黒沢明監督が注目を集め、映画の観客動員数は1950年代より増加した
 - d. 1960年代には中間小説が流行したが、その代表的作家である松本清張は『真空地帯』を著した

【以下余白】